一般質問通告書

令和 7年10月29日

議会議長様

議席番号 6 番

議員氏名 栗 原 偉 憲

質問事項	 質 問 要 旨	指定答弁者
		,,,, , = ,,, ,,
1. 発達障がい児	発達障がいという言葉が社会に広く知られるようにな	町長
に関する実態	りましたが、その一方で、「診断までの不安」「支援まで	副町長
把握と支援	の道のり」「学校や家庭での戸惑い」といった声が、よく	教育長
状況は	聞こえてきます。特に、「どこに相談したらいいかわから	福祉課長
	ない」「診断がないと支援が受けづらい」「卒業後の進路	学校教育課長
	が不安」といった保護者の声は、日々の生活に直結する	担当課長
	切実な悩みです。子どもたちが自分らしく成長し、保護	
	者が安心して子育てができる町。そのためには、早期	
	発見から就学、社会への巣立ちまで、一貫した支援体制	
	が欠かせません。	
	そこで、町内の実態把握から、教育現場・就労支援・	
	家庭支援まで発達障がい児を地域全体で支える仕組みに	
	ついて伺います。	
	(1)町内の発達障がい児に関する実態把握と支援状況	
	は。	
	(2) 学校教育現場での対応と教員研修の実施状況は。	
	(3) 卒業後の進路支援・就労支援体制は。	
	(4) 家庭への支援と将来設計への支援体制は。	

質問事項	質 問 要 旨	指定答弁者
2. 厳紀を戸運用はい路町営は	埼玉県飯能市では、深刻な財政難を背景に「緊急財政対策」として、来年度から22事業の廃止、7事業の休止を発表しました。福祉事業や補助金などにまで及ぶ見直しであり、これはもはや他自治体の問題ではありません。本町においても、人口減少・物価高騰・人件費上昇などの構造的課題を抱えており、財政調整基金の減少が続いています。このような状況の中、今後の町政運営においても「選択と集中」及び「歳入確保策」が一層求められています。そこで、以下の点について伺います。(1)今後の財政見通しと緊急的な財政対策について、現在の財政調整基金残高及び今後3年間の見通しは。(2)本町において、全事業を対象にした「事業仕分け的見直し」を検討しているのか。 (3)町有地の利活用による歳入確保と地域価値創出について、本町が保有する町有地・遊休地の現状(件数・面積・用途別)と今後についての計画は検討しているのか。 (4)町の将来を見据えた「責任ある予算編成」に対する見解は。	町長 長